

連続打ち抜きOK!

作業効率もUP!

自己修復フィルム

実用新案登録済み

協栄プリント技研株式会社様との共同開発

PROCEED-SH SERIES

プロシード SHシリーズ

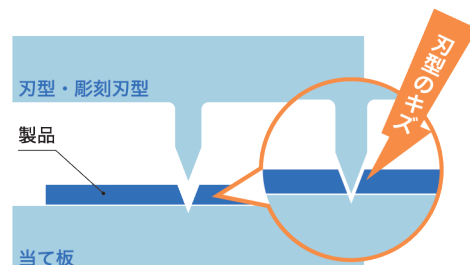
連続打ち抜きも可能！当て板やキャリアシートの代わりに！

刃型や彫刻刃型でシート製品を加工する際には、合成樹脂や機能性フィルムの当て板に、刃を食い込ませて切断しますが、そうすると当て板の傷により切れ性が低下するため、ある程度使用すると当て板の交換が必要でした。

また、当て板の代わりにキャリアシートを使用する場合は、シート材料全体にキャリアシートを貼り付けて加工するため作業工数がふえ、材料費が大幅に上昇してしまうことが懸念点でした。

新しく開発された「PROCEED-SH シリーズ」は、加工時の刃型の傷を、「時間経過で自ら傷を埋めるように、元に戻る性質をもった機能性フィルム」です。シートを頻繁に変えることなく連続した打ち抜き加工が可能となり作業効率もアップ！ぜひこの機会にお試ください！

当て板を使用した場合（通常）



キャリアシートを使用した場合

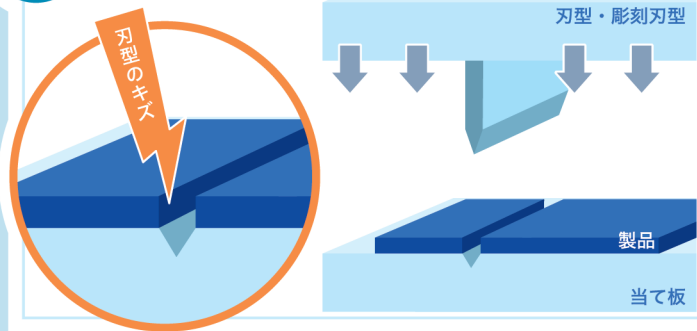


PROCEED-SH シリーズ 構成図

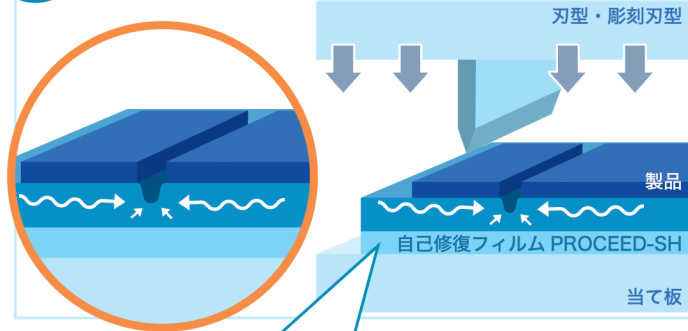
- 保護フィルム
オレフィン系フィルム
- コート剤
自己修復コート(100μm)
- 基材
透明 PET フィルム(125μm)



当て板を使用した場合（通常）



PROCEED-SHを使用した場合



フィルムが“元の形状”に戻っていく

PROCEED-SH(自己修復フィルム)は、「自己修復コート」と「PET 基材」の2層で構成された、自己修復力がある機能性フィルムです。特殊なコート層が加工時の刃型の傷を自ら修復する性能を持ちます。また、コートの厚みが選べるので、刃型の深さに合わせてカスタムすることが可能です。

